

管弦楽:

東京フィルハーモニー交響楽団

1911年(明治44年)創立の、長い歴史をもつオーケストラ。メンバーは約160人、交響曲やオペラの演奏のほか、NHK「ららら♪クラシック」、テレビ朝日「題名のない音楽会」などのテレビ番組や映画音楽のコンサートなどでも演奏し、1年間に約60万人のお客様に演奏をお届けしています。いろいろな国の指揮者と共演し、日本だけでなく外国にも訪問し、国際的に活躍しています。

東京フィル 検索

東京・渋谷の
Bunkamuraオーチャードホールにて



©上野隆文

指揮:

横山 奏

北海道札幌市出身。東京藝術大学大学院修了。2018年に開催された第18回東京国際音楽コンクール(指揮)部門で、第2位及び聴衆賞を受賞した。これまでに東京フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団をはじめ、日本各地の有名なプロオーケストラに招かれ、指揮している。



©平舘平

司会:

野口 綾子

神奈川県出身。フェリス女学院大学音楽学部音楽芸術学科卒業。リトミック指導法や、国内外のワークショップ・リーダーから様々な手法を学び研鑽を積んでいる。現在、東京文化会館ワークショップ・リーダーとして都内の文化施設や幼稚園・学校・老人福祉施設・障がい者福祉施設等を中心に音楽ワークショップを実施している。



知ってますか?

10月1日は
「国際音楽の日」です

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることとしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

開催日程:9月28日(水)

開催校:

奥出雲町立亀嵩小学校
奥出雲町立布勢小学校
奥出雲町立高尾小学校
奥出雲町立鳥上小学校
奥出雲町立八川小学校
奥出雲町立仁多中学校

会場:奥出雲町立体育館

奥出雲町立三沢小学校
奥出雲町立三成小学校
奥出雲町立阿井小学校
奥出雲町立横田小学校
奥出雲町立馬木小学校
奥出雲町立横田中学校

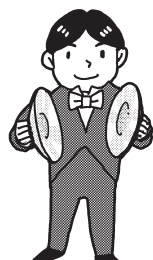


イラスト:こやま けいこ

月 日 ()

学校

令和4年度 文化芸術による子供育成推進事業 —巡回公演事業—
東京フィルハーモニー交響楽団 オーケストラ公演

文化庁



「文化芸術による子供育成推進事業—巡回公演事業—」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

★ 月 日のワークショップから、
みんなで準備してきました

かみ 顔が見えるほど
きよ 近い距離で東京フィルを
うか 聴けてよかった!



がっき しやうかい
オーケストラの楽器もご紹介。



「ア〜〜〜ウ!」
ボディパーカッションで
おんがく あ
音楽に合わせてポーズ!



みんなで歌詞を
かんが 考えました。

ボディパーカッション、
きちんと練習して
おきたいと思います!



せんせい か し かんが
先生も歌詞を考えます。

コンサートは80名の
フルオーケストラ……
今からとても楽しみです!



そして今日!

はや 速さにびっくり!
おと きれいな音でびっくり!
たいきよく 大迫力にびっくり!

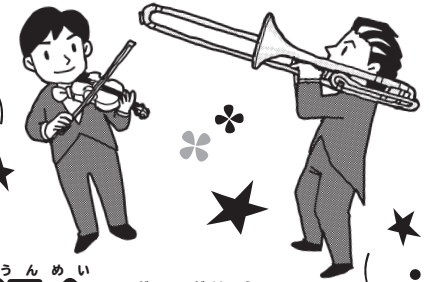
東京フィルがやってきた!

プログラム

||: ロッシーニ: 歌劇『ウィリアム・テル』序曲より「スイス軍の行進」

- ・オーケストラの楽器、紹介します<楽器紹介コーナー>
- ・指揮者になってみよう!<指揮体験コーナー>

||: ブラームス: ハンガリー舞曲第5番



みんなで鳴らそう!

- ・シャーマン兄弟: 小さな世界
- ・ベートーヴェン: 交響曲第5番『運命』第1楽章より

- ・シベリウス: 交響詩『フィンランディア』
- ・校歌



解説

文: 柴田克彦

ロッシーニ (1792-1868):
歌劇『ウィリアム・テル』
序曲より
「スイス軍の行進」

イタリアの作曲家ロッシーニが、13世紀のスイス独立運動のヒーロー、ウィリアム・テルの活躍をえがいたオペラから。幕あけ前に演奏される「序曲」の最後に流れる有名な音楽です。トランペットのファンファーレに始まり、馬に乗ってかけていくような行進曲が、さっそうとくり広げられます。

ベートーヴェン (1770-1827):
交響曲第5番『運命』
第1楽章より

ドイツの作曲家ベートーヴェンが200年以上前に書いた、クラシック音楽を代表する1曲。最初の“ジャジャジャ・ジャー”という音の動きを、ベートーヴェンが弟子に「運命はこのようにしてとびらを叩く」と説明したと伝えられることから、『運命』と呼ばれるようになりました。ほとんどその4つの音だけで作られているのも、この曲のすごいところ。今回は、ワークショップで練習した“ボディパーカッション”で、オーケストラといっしょに表現しましょう!

シベリウス (1865-1957):
交響詩
『フィンランディア』

フィンランドの作曲家シベリウスが書いた、熱く力強い作品。ほかの国に支配されてきた国民の心を大いに勇気づけたこの曲は、フィンランドの第2の国歌として愛されるようになりました。美しい中間部には、いくつかの歌詞が付けられていますが、今回は、みんなで作ったオリジナルの歌詞で気持ちを込めていっしょに歌いましょう。



みんなで鳴らそう! ボディパーカッション

ロック
のリズム

ドンッ! ダッ! ドンッ! ダッ! ドンッ! ダッ! ドンッ!



ラテン
のリズム

トッ! トッ! トッ! トッ! トッ!



日本
のリズム

どん どん どん カガカガカ どん どん どん! はっ!



みんなで歌おう! フィンランディア

みんなで考えた歌詞で
オーケストラと大合唱



……クラシックはどんなふうに表現するかな?
『運命』をいっしょにやってみよう!



キーワードをたくさん出して
歌詞を作りました